

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 〒44 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 水野民也

No.19 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-  
Build Bridges of Friendship  
Throughout the World

人類はひとつ  
世界中に友情の橋をかけよう  
1982~83年度RI会長 向笠広次

## 第19回例会 昭和57年12月27日(月)晴

### ◇“奉仕の理想”

### ◇出席報告

会員 40名 出席 34名  
出席率 85.00%

### ◇前回 12月20日(修正出席率) 97.50% make up

安藤君(12/24北), 加藤(保)君(12/22東南),  
河合君(12/22南), 大口君(12/23瑞穂), 齊藤  
君(12/18守山), 杉山君(12/24港), 谷口君  
(12/21名東), 都築君(12/25守山)

### ◇ビジター紹介 1名

### ◇誕生日祝福

加藤(正)君(1/2), 河合君(1/2), 菊池君(1/  
2), 杉山君(1/2)

### ◇ニコボックス

安藤君(飛行機遅延の為、有志忘年会欠席しました), 竹内君(今年も無事に終了し有難うございました), 尾張分区代理相羽君(事前訪問させて頂きました), 菅原君(ハワイから姉妹スクールのスイマーと御父兄30名を迎え楽しい毎日です), 加藤(正)君(誕生祝), 河合君(誕生祝), 菊池君(誕生祝), 杉山君(誕生祝)

### ◇松居幹事報告

1. 本日例会終了後、理事会を行いますので理事・役員の方は、2F橋の間にお集り下さい。
2. 新年最初の例会は、4日(火)ですのでお間違いのないようお願いいたします。

### ◇分区代理・相羽君挨拶

名古屋千種ロータリークラブ誕生に際しまして、親クラブである名古屋東ロータリークラブ、その他多大な方面からの御援助もさることながら、最大のものは水野会長の牽引力の大きかったことと26名のチャーターメンバーの固い団結力以外の何ものでもなかったらうと思います。そして14名の新入会員をここ

に迎えられ、総勢40名の会員皆さんに心よりお慶び申し上げます。本日私が伺いましたのは、大隈ガバナーが来年1月18日に貴クラブを公式訪問されますので、その前に実状を見せていただき報告するという分区代理の任務としての事前訪問でございます。例会前に水野会長、松居幹事君とクラブの事情についてお伺いしておりましたが、驚くべき短期間でできあがったにも拘らず、これほどまでに立派に成長されたのは、水野会長以下、皆さんの多大な努力であろうと深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

貴クラブの誕生に際しましては、リーダーシップを発揮する水野会長、千種区という可能性ある地区、26名のチャーターメンバーの固い団結力、以上3拍子が揃ったからこそ、2カ月で創立、4カ月で他に例のない成長を遂げたのであります。会員の皆さんが、人と人の触れ合いを大切にして牽引者の水野会長と共にさらに磨きをかけていただきたいと心からお願いいたします。260地区では88番め末広がりの3拍子揃ったクラブですので必ずや繁栄されるクラブと信じております。

FOUR WAY TEST に照らし、4大奉仕に励みながら今後もさらに成長されてゆく千種RCを願いつつ私の挨拶といたします。

### ◇水野(民)会長挨拶

いよいよ年末となり皆様お忙しい毎日をお過ごしと思います。今年をふり返ると何かと気忙しい一年でありましたが、今日19回めの例会が滞りなく開催できますことをお慶び申し上げます。

さて年末・年始の例会についてお話しします。外国、特に米国の習慣を重要視しているロータリーとしては、一応元旦と2日は日本における法定休日と考え3日及び31日は例会の変更もありうるということです。それぞれ

のクラブの例会場の都合で変更することにし、会員相互の事情を考えながらその週内に変更されるわけです。例えば我々の場合も例会場の都合上、本日27日に変更されたわけで最大限に許されるものといえます。

例会についての曜日は古い順ですが、火、木、月、水、金、土、日曜日の順になっており、12時台の開会が47.97%と最高です。しかしながら、夕方6時とか夜の9時開会というところも外国においてはあるので、戸惑うことがあるかもしれません。私はローマで夜8時に行き、会員の不揃いの集まりのおかげで8時30分にやっと始まるという経験をしたことがあります。又、早朝の6時、7時というクラブも8%程ありますので、海外でのメークアップの際はどうぞお気をつけ下さい。例会について申し上げます。では皆様、よいお年をお迎え下さい。

#### ◇講演

“第9回アジア競技大会に参加して”

会員 加藤 大豊 君

アジア競技大会とはAGF（アジア競技連盟）が主催して、4年に1回オリンピックの中間年に開かれるアジア地域の総合競技大会で、この大会に参加する各国の代表選手団を編成し派遣する母体はIOC（国際オリンピック委員会）に承認され、かつAGFに加盟している各国のNOC（国内オリンピック委員会、日本はJOC）になっております。AGFは今度のデリー大会を最後に解散しますが、アジア競技大会は新しく発足するOCA（アジアオリンピック評議会）に引き継がれ、これから4年ごとに開かれていくことが決定されています。

今大会はインド最大の都市ニューデリーでアジア33カ国、選手役員4,600人の参加でアジア史上最大のアジア競技会となり、日本もスポーツ史上初の463名の大デレゲーションで参加をしたのがこの大会の特長です。

デリーは日本の夏の温度ほどもあり、蚊の媒介による天狗熱にかからぬように神経を使ったり、大腸菌入りのコーラを飲まないようにするなど、特に23日間の長丁場での食糧事情は想像を超えた苦労の連続でした。この国では、日本の4年落ちのクラウンで1,000万円、新車で3,000万円するし、テレビも今大会でようやくカラー放映になるという状況で、貧富の差も激しく、夜には街の歩道で人々が並んで寝ているという我が国の生活からは考えられない光景に会います。このような国情で競技施設に高額を投資し、大規模な大会を開けたものだと感心するばかりです。テレビで御覧になったように、開会式では象が正装で26頭も出たり、騎馬軍隊や民族舞踊の

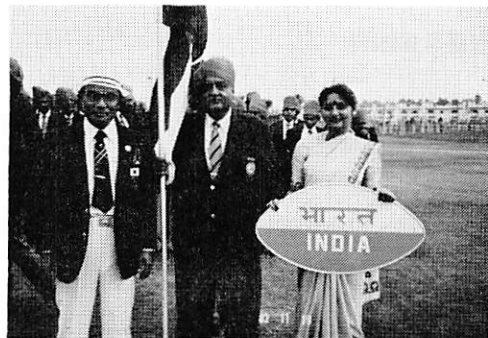
華かなショー、ヘリコプターによる色取り取りの花ふぶきの演出など、さすがインドならではの本当に感激深いセレモニーでした。

しかしながら、共産圏のスポーツに対する熱の入れようはいわゆる国威高揚としてそれは大変なものです。金メダルを獲得すれば、一生優遇されるので、選手たちも死にもの狂いになり、時には問題が起きたりします。

すでに御承知のごとく、金メダルの総数では中国・61個、日本・57個と4個の差をつけられアジアで長年保ってきた王座を中国に奪われる結果に終わりました（メダルの総数では153個で同数）。我々のクレイ射撃競技も大逆転の末、1個の金メダルと2個の銅メダルの成績でした。しかしながら8年前のテヘラン大会に初出場の中国選手団でしたが、この8年間で完全に日本を追い越したようです。これからアジアで勝てなければ、国際オリンピックで勝てるはずはありません。今回アジア大会で初めて採用された馬術、ヨット、ボート、ゴルフなど日本の独走と考えていた競技がほとんど完敗したという結果からみて、どうも読みの甘さがあったように思われます。

この敗戦を良き教訓として日本も初心にかえってゼロから出直し、4年先の韓国ソウルアジア大会目指して頑張ろうと思います。ソウルもオリンピック招致で名古屋に勝ってから、'88年国際オリンピックのための工事が着々と進められ約80%完成しているそうですが、ソウルを流れる河をフランスのセヌ河の様に水量を増やし、観光船を走らせるなど多額の予算でオリンピックに力を注いでいます。

日本のスポーツに関する予算は共産圏の10分の1ほどなので、どこまで対応できるかが今後の課題であり、又同時に日本のスポーツに対する姿勢のあり方も考え直してゆく時期でもあると痛感しています。



※新年例会のため次回卓話はございません。